

児童手当に係る海外留学に関する申立書（児童の兄姉等用）

記入例

【申立人】（児童手当の請求者）

住 所

〒 〇〇〇-〇〇〇〇

綾瀬市〇〇〇〇 〇-〇-〇

氏 名 綾瀬 太郎

私は、児童手当法第6条第2項第2号に規定する留学等の理由により国外に居住している児童の兄姉等について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費の相当部分を負担していることについて、当該事実を証明する書類を添えて、下記のとおり申し立てます。

記

留学している子の情報を記入

1 留学している児童の兄姉等の状況等	(1)	氏名〔性別〕（生年月日）	綾瀬 花子	〔男〕 ☒ 〔女〕（平成00年0月00日生）
	(2)	留学期間（予定）	令和〇年〇月〇〇日～令和〇年〇月〇〇日	
	(3)	留学している教育機関等の名称	留学先の学校等の名称を記入	
	(4)	留学の目的	留学する目的を記入（例：外国語の勉強）	
	(5)	居住地（国名・居住地）	留学先の国等の名称を記入	
	(6)	児童の兄姉等と同居している者の氏名（続柄）	留学先で一緒に住んでいる方を記入 ・綾瀬 一郎（祖父） ※母、父の場合は対象外	
	(7)	留学前の国内居住状況	・ 年 月～ 年 月 〒 - ・ 留学前の3年間の、子の日本での住所地を記入 〒 ・ 年 月～ 年 月 〒 -	

2	父母等の状況	父母等の氏名・住所	氏名（続柄）	住所
			日本にいる子どもの父母等の氏名・住所を記入	
		(1)		
		(2)	監護相当の状況 (面会など)	どのように子を面倒みているか記入 例) 年に○回の面会、学校が休みのとき子どもが帰省する等
(3)	生計費の負担の状況 (生活費の送金状況等)	経済的にどのように子の面倒をみているか記入 例) 学費、生活費の仕送り 等		
3	添付書類	(添付したものに✓) ☒ 留学の事実がわかる書類 (留学先の在学証明書等) ☒ 留学前の国内居住状況がわかる書類 (戸籍の附票の写し、国内の学校における在籍証明書等) ☒ 翻訳書 (添付書類が外国語で記載されている場合)		

(記入上の注意)

- 1 (2) 「留学期間 (予定)」欄は留学するために日本国内に住所を有しなくなった年月日から留学を終了し再び日本国内に住所を有するに至る日 (予定日) を記入してください。
- 1 (6) 「児童の兄姉等と同居している者の氏名」欄は留学先の住居において、児童の兄姉等と同居している全ての者について記入してください。
- 1 (7) 「留学前の国内居住状況」欄は、留学する前日から遡って過去3年間を超える期間について、住民票上の住所を記入してください。ただし、留学する前日までに引き続き3年を超えて国内に住所を有していなかった場合にあっては、過去6年間の海外居住期間も含む居住状況 (日本国内の居住状況については住民票上の住所) を記入してください。
- 2 (1) 「父母等の氏名・住所」欄は児童の兄姉等の父母等 (申立人) について記入してください。
- 2 (2) 「監護相当の状況」欄及び (3) 「生計費の負担の状況」欄は申立人 (児童手当の請求者) と児童の兄姉等の間の状況について、具体的に記入してください。
- 3 の添付書類「留学の事実がわかる書類」は児童の兄姉等の氏名、留学先の教育機関等の名称及び留学開始年月日が記載された証明書類 (留学先の教育機関等から発行される在学証明書等) を添付してください。また、外国語で記載されている場合は、日本に居住する第三者 (親族以外) の方の翻訳書を併せて添付してください (当該翻訳書に翻訳者の署名及び連絡先を記載してください)。
- 3 の添付書類「留学前の国内居住状況がわかる書類」については、児童の兄姉等が留学前の過去6年間において綾瀬市に引き続き住所を有していた場合は、添付する必要はありません。